

三、憲 總 裁 祝 辭

變轉極りなき世界の大事を遂観し拂へども去り難き非常時局を認識し來る時唯か一日の偷安を許す可き、國際聯盟脱退の効力は昭和十年を以て發生せんとし亟いで開かるべき第二次革命會議海軍軍縮會議に於ては帝國の興亡の決すべき重大危機難局に遭遇せんとす而して此の必然致來すべき重大事に備へんが爲には今に於て世界に冠絶する國體觀念に基く眞の天皇政治を確立し確固たる國策を樹立して國力の充實に努め一致團結以て國難に當り非常時局の突破に邁進せざる可からざるなり、然るに國內の現狀は如何百弊の因は政界の腐敗墮落に出發し國體觀念は薄らぎ或は議會中心政治を高唱し或は既成政黨の政治獨占を行わんとして一君萬民の天皇政治に暗影を投せんとし國策としては何等見るべきものなく外交は以て國威國權の伸張を望み難く國防は未だ其の安固を保證

する能はず財政は窮乏し産業は統制を欠ぎ農村は疲弊し中小商業は困憊を來し思想は惡化して停る所を知らず斯くの如くにして來るべき國難を迎へんか、其結果や知るべきのみ

吾人は夙に此の現狀に深憂禁じ難く一身一家を觀るの邊なく挺身以て百弊の根源たる政界の腐敗墮落既成政黨の積弊に向つて一大革新を行ふべき昭和維新の大目的を目ざして厥起し私心なき憂國の同志と共に明倫會を組織し百弊を打破の爲に躬の節を竭さんとして今日に及べり

當地に於ける幾多の憂國の同志も亦吾人と志を同うし熱誠の意氣と努力とにより同志の糾合に努め支部の結成を見るに至り今日の吉辰を卜し明倫會福岡支部發會式を舉行せられ完全なる國體として明倫主義の達成に向つて百弊を排昇天の勢を以て邁進せらるることとなれり之實に國家の爲同慶同祝に堪へず